



市川 啓子

1970年、東北
大学大学院修了。
障がい児教育等
に携わり、現在は
北海道大学非常

勤講師、北海道家庭教育カウンセラー、石狩
市こども相談センターなど、臨床心理士として
活躍中。

「自分は仕事に向いていない」として、フリーターとしても働くことを嫌がる若者が増えているそうです。たいていは親元でぶらぶらして過ごし、時にアルバイトに出かけたりはするものの長続きせず、そのうちに仕事を探すことさえあきらめてしまうケースも多いということなのです。

第19回 臨床心理士コラム

若者の無業について

相談

26歳の息子は、大学には入ったものの、自分には合わないと言って半年でやめてしまいました。その後、しばらくはコンビニやファーストフードなどで働きましたが、どれも人間関係がうまくいかないとこのことで長続きしませんでした。最近では全く求人情報なども見なくなり、パチンコやゲーム、中学時代の友達などの家で過ごすことが多くなり、父親とはいつも生活態度をめぐってケンカになってしまいます。親が元気なうちは何とかなっても、このような状態がいつまで続くのか心配です。

アドバイス

若者の無業問題については、英語の頭文字から「ニート」という新しい言葉を使って政策に盛り込むなど、国も本腰を入れて対策を講じようとしています。「無業者」になる原因もさまざまで「自分らしい仕事とは思えない」「上司に注意されることが多く、仕事に自信が持てない」「人間関係

がうまくいかない」などをきっかけに、次第に就業意欲をなくするのが実態のようです。

20代後半になっても自立の先行きが見えない息子さんに對する不安やいら立ちは親として当然と思われれますが、本人にとっても決して居心地のいいものではないはずですが、ただ「働け」と言ったり、生活態度をしかるのみでは家族関係が悪くなるだけです。まず息子さんと話し合う中で最低限のルールを決め、それを守ることを約束させることが第1歩でしょう。その際、遊びに使う小遣いや外食代などは与えない、また援助できる期間も明確に示すなど、親としての毅然とした態度が必要です。不況により、若者が働く環境はかつてとは違いますから一概に本人の怠け心や甘えが「無業者」を生み出しているとはいえませんが、どこかに親の経済力を当てにしている姿も見えてきます。若者の無業状態を生み出す社会状況に目を向けると同時に、家庭においても社会生活を営むための忍耐の必要性や自立の大切さを伝える親の努力がより一層求められる時代なのでしょう。

こども相談

☎74-8932 (相談専用)

18歳未満のこどもに関する子育てや家庭・学校などでの悩み事に専門の相談員が電話や面接での相談・アドバイスをします。

- 日時：毎週月～金曜日(祝日および年末年始を除く) 9時～16時
- 場所：こども相談センター相談室 (市役所2階)

臨床心理士相談【予約制】

☎72-3195 (直通)

臨床心理士(カウンセラー)が電話や面接で、18歳未満の子どもに関する不登校や引きこもりなどの問題に対してアドバイス。

- 日時：11月4日・11日・18日(すべて木曜日) 13時～16時
- 場所：こども相談センター相談室 (市役所2階)
- 臨床心理士：市川 啓子

母子相談

☎72-3195 (直通)

母子家庭等の皆さんが抱える悩み事や母子寡婦福祉資金の貸付などの相談に専門の母子自立支援員が電話や面接でアドバイス。

- 日時：毎週月～金曜日(祝日および年末年始を除く) 9時～16時
- 場所：こども相談センター相談室 (市役所2階)

●このコラムの感想をこども相談センター(☎72-3195)までお寄せください。

と しょ かん 通 信



石狩市民図書館

石狩市花川北7条1丁目26番地 ☎72-2000 ☎73-9120

☎http://www.ishikari-lib-unet.ocn.ne.jp/ ✉ishikari-lib@mail.ishikari-lib-unet.ocn.ne.jp

●開館時間 火・金10時～18時 水・木10時～20時 土日祝10時～17時 分館10時～17時

演奏 北海道教育大学札幌校
マンドリンクラブ
場所 エントランスホール
日時 20日(土)
12時30分～13時30分



「読みなおす
懐かしきファンタジー」
20日(土)～12月17日(金)
「十二支の主役たち」

**マンドリンの音色に
深まる秋を感じて**
昨年引き続き、今年も北教大マ
ンドリンクラブによるコンサ
ートを開催します。曲目は子ども
から大人まで楽しめるものばか
り。どこか哀愁を帯びた音色を
お楽しみください。

**本館特集は
ファンタジー&十二支**
ハリ・ポッターが口火を切つ
たファンタジーブームで、新たに
多くの本が出版されていますが、
長く読み継がれている名作ファ
ンタジーもおすすめです。今月は
懐かしい、心躍る名作をご紹介す
るほか、十二支にちなんだ動物た
ちのお話や絵本も集めます。

日にち

3日(水)～17日(水)

「読みなおす」

懐かしきファンタジー

20日(土)～12月17日(金)

「十二支の主役たち」

今月の
おすすめ!

北海道の元気な本にまつわる 誕生秘話を聞こう!!



氏は「北海道で本を書き続ける」をテーマに講演予定

読書の秋にふさわしく「図書館講座 出版
フォーラム『北海道から素晴らしい本が生ま
れている』を開催します。北海道を拠点に
活躍する作家・東直己さんの基調講演や、道
内の元気な出版社(寿郎社・柏嶋舎・亜璃西社)
と東さんによるパネルディスカッション「地
元から発信する出版を考える」も必見です!

日時 23日(火)

13時30分～16時30分

場所 視聴覚ホール(定員70名)

申込 3日(水)よりカウンターと電話

で受付開始

今月の
休館日

休館：1、8、15、22、29日
祝日の振替：2日、24日
図書館整理日：26日

今月のスケジュール

◆イベント

3日(水)～7日(日)

「第5回図書館まつり」

☎石狩市民図書館内
マジックショーや人形劇、演奏会などいろいろ!

◆ビデオ上映会

21日(日)

「NHK特集 宇宙 未知への大紀行 第7集」

☎視聴覚ホール ☎14時～14時50分

◆クロコンサート

13日(土)

「上原ひろみ/ブレイン」

☎視聴覚ホール ☎13時～14時15分

27日(土)

「アルゲリッチ&フレンズ～ラヴェル：ピアノ

コンチェルト ト長調 ほか」

☎視聴覚ホール ☎13時～14時50分

今月はDVDの画像付きです。

◆おはなし会

13日(土)・14日(日)・20日(土)・28日(日)

「本館おはなし会」

☎おはなしのたまご ☎15時～15時30分

☎おはなしボランティア(13日)

ボランティアおはなし会「びっくりばこ」(20日)

本館職員(14・28日)

13日(土)

「花川南分館おはなし会」

☎南コミセン和室 ☎11時～11時30分

☎ボランティアおはなし会「びっくりばこ」

27日(土)

「八幡分館おはなし会」

☎八幡コミセン和室 ☎14時～14時30分

☎分館職員

◆講座

絵本を楽しむ 第8回

21日(日)

☎研修室・3 ☎11時～12時

講師は子どもの本専門店「どりーむきゃっちゃん」
安齋久子さんです。

石狩市文庫連絡会読み語り実践トレーニング講座

12日(金)

第3回「語り」

☎研修室・2 ☎14時～16時 ☎各回200円

☎佐藤さん☎73-7936 駒井さん☎74-9062

「司馬遼太郎を聴こう会」

11日(木)・25日(木)

☎研修室・1 ☎13時～14時30分

講演「司馬遼太郎が語る」(録音カセット)を聴きます。